

新型コロナウイルスワクチンの副反応について

新型コロナウイルスワクチンの接種後の副反応（副作用）を確認しましょう。

ファイザー社製ワクチン



【症状の発現状況、時期、持続期間】

症状									
	痛み	腫れ	下痢	筋肉痛	関節痛	頭痛	疲労	寒気	発熱
発現割合	84.3%	10.6%	15.5%	37.9%	23.7%	55.1%	62.9%	32.4%	14.8%
発現時期	接種当日			接種翌日					
持続期間	約2日			約1日					

埼玉県ホームページより抜粋

・本ワクチンは筋肉内注射のため、痛みや腫れなどの軽い副反応は頻繁に現れますが、通常数日以内に治まります。必要に応じて解熱鎮痛剤を服用するなど、しばらく様子を見てください。

・上記症状は、1回目の接種より2回目の接種時に高い頻度で認められました。また、65歳以上の高齢者よりも64歳以下の非高齢者に高い頻度で認められました。副反応が生じるのは、免疫反応のあらわれと考えられ、きちんと免疫ができていない証拠ともいえます。

武田/モデルナ社製ワクチン



【症状の発現状況、時期、持続期間】

症状	注射部位症状				全身症状						
	痛み	腫れ	発赤・紅斑	リンパ節症	頭痛	吐き気・嘔吐	筋肉痛	関節痛	疲労	悪寒	発熱
発現割合	92.0%	14.8%	10.1%	19.8%	64.6%	22.8%	61.5%	46.3%	70.0%	45.5%	15.7%
発現時期	接種後1～2日				接種後1～2日						
持続期間	1～3日				1～3日						

埼玉県ホームページより抜粋

・本ワクチンは、痛みや頭痛、発熱などの軽い副反応は頻繁にあらわれますが、通常、数日以内に治まります。必要に応じて解熱鎮痛剤を服用するなど、しばらく様子を見てください。

・2回目の接種後に重めの上記症状が多くなる傾向があります。また、65歳以上の高齢者よりも64歳以下の非高齢者に、男性よりも女性に多くあらわれる傾向があります。

副反応の症状が現れたら…



上記のような症状が続いたり、いつもと違う体調の変化があれば、接種を受けた医療機関やかかりつけ医、もしくは県の専門相談窓口へ相談してください。高熱やけいれんなど重い症状があらわれた場合は、医師の診察を受けてください。

埼玉県新型コロナウイルスワクチン専門相談窓口

☎0570-033-226

24時間 土日祝日も対応



詳細・最新情報は
こちら
(埼玉県HP)

【出典】埼玉県ホームページ